別記５マッチング支援事業

第１　事業の目的

 “地域をけん引する経営体”の受入を検討する上で、誘致体制の強化及び地域側の受入や経営体側の参入イメージの具体化を加速させ、速やかな誘致に繋げるため、地域が行う候補経営体の調査活動を支援する。

第２　事業の内容

地域をけん引する経営体候補の受入を検討する地域が、参入提案や協議、経営状況の把握等を行うために当該経営体を訪問する際の旅費を助成する。

第３　事業実施主体

事業実施主体は、市町村、地域農業再生協議会、地域担い手育成総合支援協議会とする。

第４　助成対象者

地域けん引経営体候補の受入れを検討又は希望する地域の以下の団体等とする。

(1)農業法人（株式会社、合同会社、有限会社、農事組合法人、一般社団法人等）

(2)農業に関する任意団体（集落営農組織、生産部会、協議会、生産組合、中山間地域直接支払交付金の協定組織、多面的機能支払交付金の活動組織等）

(3)その他知事が認める団体等

第５　助成対象者が備えるべき要件

事業に関する事務手続を適正かつ効率的に行うため、代表者及び意思決定の方法、事務・会計の責任者及び処理の方法等を明確にした運営等に係る規約が定められていること。

第６　助成対象経費等

助成対象経費、補助率は要綱別表、マッチング支援別表１のとおりとする。

第７　交付手続

１　助成対象者は、事業実施主体が別に定める補助要綱に基づく交付申請書に事業実施計画書（マッチング様式第１号）、マッチング様式第２号を添付して、事業実施主体に提出するものとする。

２　事業実施主体は、規則第４条第１項の規定により補助金の交付を申請する場合には、様式第１号にマッチング様式第１号、マッチング様式第２号の写しを添え、隠岐支庁又は各農林水産振興センター（以下「農林水産振興センター等」という。）を経由して知事に提出するものとする。

第８　交付決定内容等の変更等の申請

１　助成対象者は、交付要綱別表に規定される重要な変更を行おうとするとき　には、第７の１に準じて行うものとし、事業変更計画書（マッチング様式第４号）にマッチング様式第２号を添付して事業実施主体へ提出するものとする。

２　事業実施主体は、規則第４条第１項の規定により補助金の交付を申請する場合には、様式第２号に、マッチング様式第４号、マッチング様式第２号の写しを添え、農林水産振興センター等を経由して知事に提出するものとする。

第９　実績報告

１　助成対象者は、補助事業が完了したときは、完了日から起算して30日を経過した日又は補助金の交付決定を受けた日の属する年度の末日のいずれか早い日までに、事業実施主体に当該事業の実績を報告するものとする。

２　助成対象者は、事業実績報告書（マッチング様式第５号）にマッチング様式第２号を添付して事業実施主体へ提出するものとする。

３　事業実施主体は、様式第６号に当該実績報告書を添え、農林水産振興センター等を経由して知事に提出するものとする。

第10　補助金の返還

知事は、補助金の交付を受けた助成対象者が虚偽の方法によって補助金の交付を受けたことが明らかになった場合は、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消し、期限を定めて返還を命ずることができる。

第11　証拠書類の保管

助成対象者及び事業実施主体は、補助事業を実施するに当たっては、当該事業に係る収入及び支出を明らかにした帳簿並びに証拠書類を備え、補助金交付の決定を受けた年度の翌年度から５年間保管しておくものとする。

マッチング支援別表１　助成対象経費の内容

|  |  |
| --- | --- |
| 区　　分 | 内　　容 |
| 旅 費 | 普通旅費 |

（注）１　原則、鉄道賃、船賃、航空賃、バス賃等の公共交通機関による旅費を対象とする。

　　　２　グリーン車やビジネスクラス等の特別に付加される料金、振込手数料は対象としない。

　　　３　宿泊費は原則、実費支給とし、団体等の旅費規程（無い場合は市町村の旅費規程）に定める上限額を超える場合は、この上限額を限度とする。

４　宿泊時の朝食代、夕食代に限り、団体等の旅費規程（無い場合は市町村の旅費規程）に基づく額を対象とする。

マッチング様式第１号

令和　　年　　月　　日

　市町村長　　　　　　　　　　様

（地域協議会長）

助成対象者名

住　　所

代 表 者

令和　　年度マッチング支援事業実施計画書

　このことについて、事業を実施したいので、別添のとおり事業計画書を提出します。

（注）マッチング支援事業計画書（マッチング様式第２号）を添付する。

マッチング様式第２号

令和　　年度 マッチング支援事業（変更）計画（実績報告）書

１　助成対象者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 |  |
| 所在地 |  |
| 代表者 |  |

２　訪問経営体の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 |  |
| 所在地 |  |
| 代表者 |  |
| 事業内容等の概要 |  |

３　事業の目的

４　活動計画（実績）

※具体的な事業計画（実績）、目標・期待できる効果（活動の成果、今後の展望）等について記入

５　事業費

　　　　　　　　円（うち県補助金：　　　　　　　円）

６　添付書類

　（実施計画書）

・助成対象者の規約（定款）および構成員名簿、活動行程表（マッチング様式第３号）、料金表等の金額が分かるもの、その他必要な資料

　（実績報告書）

・出張報告書や復命書など活動状況が分かる資料、活動行程表（マッチング様式第　３号）、料金表等の金額が分かるもの、領収書又は銀行振込受領書、その他必要な資料

※鉄道利用において在来線等で領収書の取れない区間がある場合、その区間の料金の分かる資料を添付すること。

※航空機利用の場合、半券、eチケット等及び領収書等を添付すること。

マッチング様式第３号

候補経営体への調査活動行程表　計画（実績）

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 | 　 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 出張者 | 氏　名 | 　 | 事業費（円） | 　 | うち県補助金（円） | 　 |
| 氏　名 | 　 | 事業費（円） | 　 | うち県補助金（円） | 　 |
| 氏　名 | 　 | 事業費（円） | 　 | うち県補助金（円） | 　 |
| 氏　名 | 　 | 事業費（円） | 　 | うち県補助金（円） | 　 |
| 氏　名 | 　 | 事業費（円） | 　 | うち県補助金（円） | 　 |
| 　 | 合計（円） | 　 | 合計（円） | 　 |
| 調査先（所在地） |  |
| 実施期間 |  |

注１：出張者が６名以上いる場合は出張者全員が分かる資料を添付し、本様式には補助対象となる出張者５名について記入すること

注２：補助対象となる出張者ごとにマッチング様式第３号（別紙１）を記入し添付すること

マッチング様式第３号（別紙１）

|  |  |
| --- | --- |
| 出張者氏名 | 　 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経　　路交通手段運　　賃 | 日付 | 利用交通機関 | 出発地 | 到着地 | 当該区間の料金（円） | 備考（消費税込み・別等） |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 宿泊料（円） | 　 | 　 |
| 補助対象となる経費の合計額（円） | 　 | 　 |
| うち県補助金（円） | 　 | 　 |

※補助対象となる経費のみ記入すること

|  |  |
| --- | --- |
| 備　　考 | 　 |

注：旅行経路が分かる資料等を添付すること

マッチング様式第４号

令和　　年　　月　　日

　市町村長　　　　　　　　　　様

（地域協議会長）

助成対象者名

住　　所

代 表 者

令和　　年度マッチング支援事業変更計画書

令和　　年　　月　　日付け　第　　号で交付決定のあったこの事業について、下記のとおり変更したいので、別添のとおり提出します。

記

１　変更の理由

２　変更計画書

別添のとおり

（注）マッチング支援事業変更計画書（マッチング様式第２号）を添付する。

マッチング様式第５号

令和　　年　　月　　日

　市町村長　　　　　　　　　　様

（地域協議会長）

助成対象者名

住　　所

代 表 者

令和　　年度マッチング支援事業実績報告書

このことについて、別添のとおり提出します。

（注）マッチング支援事業実績報告書（マッチング様式第２号）を添付する。